

組織目標評価報告書（令和5年度）

部局名：

評価センター

部局長名：

伊藤 武彦

目 標		目標の達成状況(成果)及び新たに生じた課題への取組 (部局での検証とそれに対する取組)
①教育領域 ※教育領域での課題と本年度の目標を達成するための取組についてご記入ください。	関連する 中期計画の番号	教育領域における目標・取組の達成状況及び新たに生じた課題等
②研究領域 ※研究領域での課題と本年度の目標を達成するための取組についてご記入ください。	関連する 中期計画の番号	研究領域における目標・取組の達成状況及び新たに生じた課題等
③社会貢献(診療を含む)領域 ※社会貢献(診療を含む)領域での課題と本年度の目標を達成するための取組についてご記入ください。	関連する 中期計画の番号	社会貢献(診療を含む)領域における目標・取組の達成状況及び新たに生じた課題等
④管理運営領域 ※管理運営領域での課題と本年度の目標を達成するための取組についてご記入ください。	関連する 中期計画の番号	管理運営領域における目標・取組の達成状況及び新たに生じた課題等
⑤センター・機構等業務 1. センターの体制整備 令和4年度に整備した運営体制の初年度運用結果をもとに、必要に応じて改善を行い、学内の評価業務に資するようにする。 2. 自己点検・評価に関する対応 令和4年度より整備された内部質保証体制の下、自己点検・評価の実施及び検証に係る支援を行う。 3. 法人評価に関する対応 第4期中期目標期間における計画の進捗状況等の検証(モニタリング、レビュー、その他必要な業務)を行う。 4. 教員活動評価に関する対応 教員活動評価の評価結果を取りまとめ、評価実施状況等の分析を行う。	関連する 中期計画の番号 14-1	センター・機構等業務における目標・取組の達成状況及び新たに生じた課題等 1. センターの体制整備 各部局から推薦された教職員で構成する作業部会において、自己点検・評価及び第4期中期目標期間における計画の進捗状況について分野ごとの検証を行い、その結果を学外委員を含む専門部会で確認し、取りまとめる体制を運用し、評価書を取りまとめることができた。 2. 自己点検・評価に関する対応 自己点検・評価の実施及び検証に係る支援を行い、「令和4年度に係る自己点検評価書」を取りまとめた。学内諸会議で審議・承認の上、評価センターのウェブサイト上で公表した。 3. 法人評価に関する対応 第4期中期目標期間における計画の進捗状況等のレビューを行い、「令和4年度 中期計画の進捗状況について(概要)」を取りまとめた。学内諸会議で審議・承認の上、評価センターのWebサイト上で公表した。またモニタリングを行い、各計画担当部署にフィードバックを行った。 4. 教員活動評価に関する対応 教員活動評価の評価結果を取りまとめ、評価実施状況等の分析を行い、学内諸会議で報告した。また教員活動評価の実施体制について課題を整理し、申し合わせの整備を行った。

注1) 本様式全体が1ページに収まるよう作成してください。

注2) 自己評価による達成度(5~1)は非公表項目とし、組織目標評価結果を公表する際に消去します。

(※該当がある場合のみ) 昨年度の指摘事項に対する取組状況

改善を要する点	
対応状況	